

平成24年度新潟国道事務所建設労働災害防止大会を開催しました。



新潟お笑い集団NAMARA
代表 江口 歩 氏



安全宣言
株式会社加賀田組 五十嵐 慎 氏

9月27日(木)に新潟ユニゾンプラザで、国土交通省北陸地方整備局の「建設労働災害防止週間」の取り組みの一環として、平成24年度新潟国道事務所建設労働災害防止大会が開催されました。

大会は来賓として新潟労働基準監督署より松本次長、新潟東警察署より山崎交通官を招き、講演では新潟お笑い集団NAMARAの江口代表に講師をお願いし、発注者及び受注者の総勢約210名で開催されました。

講演では「思いを伝える話術と笑顔から始まる事故防止」と題し、ユニークな話題で会場の笑いを誘いながら「事故防止のためには心が健康であること」、「発想を転換することが心を穏やかにすることに繋がり、それが最終的に事故防止に繋がる」という話をされました。また、自然と笑顔になる「お笑い朝礼」の“ステキ確認”や血行を良くし体温を上げ、免疫力アップで自立神経を整える“背伸び呼吸法”を会場の全員で実施しました。

安全対策事例として、北陸地方整備局の平成24年度安全管理優良受注者表彰を受賞された小柳建設株式が「国道49号姥ヶ山IC改良工事」における「作業環境の改善による安全対策」について発表を行いました。

その後、安全重点目標及び安全宣言を行い、参加者全員で今後の労働災害防止を確認し大会を終了しました。

関連URL: 記者発表資料

<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/kisha/pdf/2012092401boushitaikai.pdf>

万代長嶺小学校児童や地域の方々と萬代橋を清掃しました。



橋銘板がピカピカに！

10月3日(水)に万代長嶺小学校4年生の生徒70人、先生4人、萬代橋を愛する会の方8人、新潟国道職員22人で新潟市のシンボルである萬代橋をきれいに清掃しました。

今回の活動は万代長嶺小学校の4年生が総合学習の一環として行ったもので、萬代橋が新潟市民にどれだけ親しまれており、どんな役割を果たしているかを感じ、道路をきれいに使う事の大切さを学ぶものです。

当日は秋晴れで清掃には適した天気で、生徒たちが元気に清掃していました。たわし等で萬代橋を研いでいる子、階段の掃き掃除をしている子、落ちていたゴミを拾っている子など一生懸命自分で考えて、萬代橋を清掃していました。

清掃を終えた生徒からは「萬代橋がきれいになって良かった。」「今度からは積極的に道路のゴミを拾う」等の感想が寄せられました。

また、子供たちの清掃する姿は、萬代橋を通過していた新潟市民の心に強く印象付けられたものと思います。

関連URL: 記者発表資料 <http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/kisha/pdf/2012100101bandaibashiseisou.pdf>



橋詰め広場も綺麗になりました



階段には落ち葉がたくさん



国道の歩道もゴミ拾い

編集・発行・お問い合わせ



国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所 計画課

電話 025-244-2159 (代表) 〒950-0912 新潟県新潟市中央区南笹口2-1-65

E-MAIL: niikoku@hrr.mlit.go.jp みちナビ新潟: <http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/index.html>



にいこく 検索